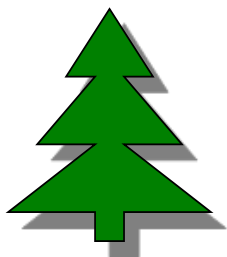


パナソニック松愛会



三重支部 社会貢献活動

～ 50年後の ～

《緑の森づくり》

土着ボランティアと外部助成金活用活動

2015年6月1日

パナソニック松愛会 三重支部

加藤 正昭

活動の主旨

2

当会の基本の考え方である「友愛」「親睦」「貢献」を目的とし
支部会員の「心身の健康づくり」「住みよい環境づくり」を狙った
取り組みの一環として活動

活動の
狙い

松愛会35周年記念行事『地球温暖化防止活動』および、三重支部発足5周年を機に、「エコライフ決算」と支部独自の社会貢献活動を推進

活 動
方 法

- (1) 三重県森林緑化活動《緑の森づくりボランティア》に協力
- (2) 支部会員へ「募金寄付」とボランティア活動参加を呼びける

活 動
内 容

- (1) 啓発活動：
「地球温暖化防止ロゴマーク」入りTシャツ
配布会員の意識を喚起
- (2) 緑の募金：
支部主要行事の際募金を募り、年度末に一括し、(県)緑化推進協会「緑の森づくり」へ寄贈



みどりの森づくりボランティア活動


「エコライフ決算書」活動成果への報償金を元に、2004年台風で甚大な被害を受けた「大台町宮川流域山林」の自然回復を目指し、植樹活動を開始。

協力先：三重県森林部、(県)緑化推進協会、自治体の森林組合



活動実績

緑の森づくりボランティア

年度	場所	参加人員	植樹本数		植樹種類		活動費用(千円)		本部支援	支部HP
2008年	大台町 丘陵地	24名 *4	255	本	10	種類	234	*1	◎	
2009年	同上	22名	除草保全	本	—	種類	34	—	—	
2010年	大台町 河川横	16名	87	本	21	種類	215	*2	◎	
2011年	同上	25名 *3	128	本	25	種類	232	*2	◎	
2012年	同上	27名	90	本	16	種類	235	*2	◎	
2013年	同上	27名 *4	90	本	16	種類	237	*2	◎	
2014年	大台町 丘陵地	23名 *4, 5	90	本	10	種類	260	*2	◎	

(活動累計)

2008年度植樹の成長状況


7年間	大台地域	延べ164	740	本	—	1,447	千円	—	
-----	------	-------	-----	---	---	-------	----	---	--

募金活動



07年	29,471	08年	27,645	09年	28,843	10年	24,544	11年	26,000
12年	37,000	13年	40,000	14年	43,400	15年		16年	

50年後の「緑の森」の姿を目指して！

- ☆ 地場環境(土壌・気候条件等)で育成した苗木の活用
- ☆ 立地に適した樹種選定と組み合わせ構造 
 - ・ 林冠を形成する主木と成長の早い先駆種の配置(*A)で遷移の短縮
 - ・ 高木、低木の階層構造組み合わせで多様性に富んだ森づくり(*B)
 - ・ 自形性樹種(*C)、他形性樹種(*D)の組み合わせで太陽光有効利用
- ☆ 異齢、複層構造の誘導
 - ・ 美しく、変化に富んだ森林
- ☆ 単植えてで初期成長の促進
 - ・ 3本1組の苗木で植えつけ、気象条件緩和、菌根の共有、上伸成長の増大
- ☆ 獣害から苗木保護
 - ・ 深刻な鹿の食害対策として、植樹地を柵で囲み防御

2011年度（平成23年）植樹 成長の記録

〔住所〕多気郡大台町小滝字始神興



6年目



植樹場所



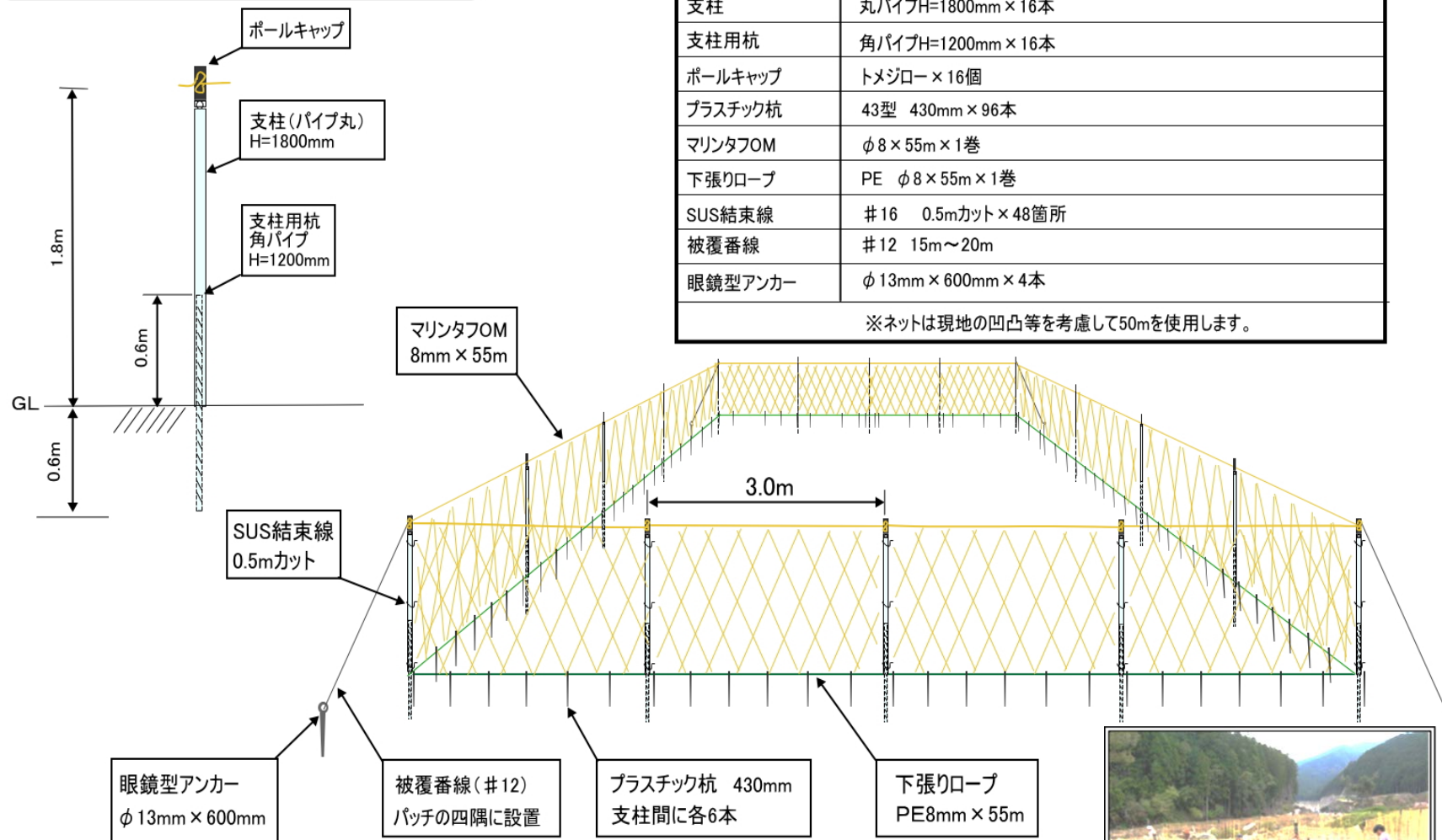
0年目



1年目

(参考)

パッチディフェンス標準工法図(仕様)



資材表

1パッチ: 48m当り

グリーンブロックネット	PE200D/60本無結ダイニーマ1600D/2本37.5mm目合2.1m × 50m × 1枚
支柱	丸パイプH=1800mm × 16本
支柱用杭	角パイプH=1200mm × 16本
ポールキャップ	トメジロー × 16個
プラスチック杭	43型 430mm × 96本
マリンタフOM	φ 8 × 55m × 1巻
下張りロープ	PE φ 8 × 55m × 1巻
SUS結束線	# 16 0.5mカット × 48箇所
被覆番線	# 12 15m ~ 20m
眼鏡型アンカー	φ 13mm × 600mm × 4本

※ネットは現地の凹凸等を考慮して50mを使用します。



その他

- 地球環境にやさしいCO₂の吸収度を高める樹種構成
- カーボンオフセット・・・オフセットクレジット(J-VER)制度活用
クレジット保有数: 152ton (14年度累積)
売買価格 754,590円相当

補足

- 11年度全国育樹祭コンクールで“農林水産大臣賞”受賞
(宮川森林組合)
 - 三重支部植樹活動も貢献し感謝を得る —
- 宮川水面の環境改善 “河川側面へ広葉樹植林を推進”
(宮川森林組合)

今後の展開(1) - 三重支部

☆ 植樹価値を

- ・ 周辺森林の自然回復を起点として種子発信源の森へ！
- ・ 地球環境に優しい森林の多様化！
(温暖化防止、Co2削減、災害による山腹崩壊防止など)

～ 植樹規模でなく植樹の必要性、重要性を理解し実践！～
(林業の成立なくして、継続的な自然保護・環境改善につながらない)

- ・ 近隣の環境保全団体
山まるごとトヨタの森、富士通の森、県外NPOボランティア団体の山

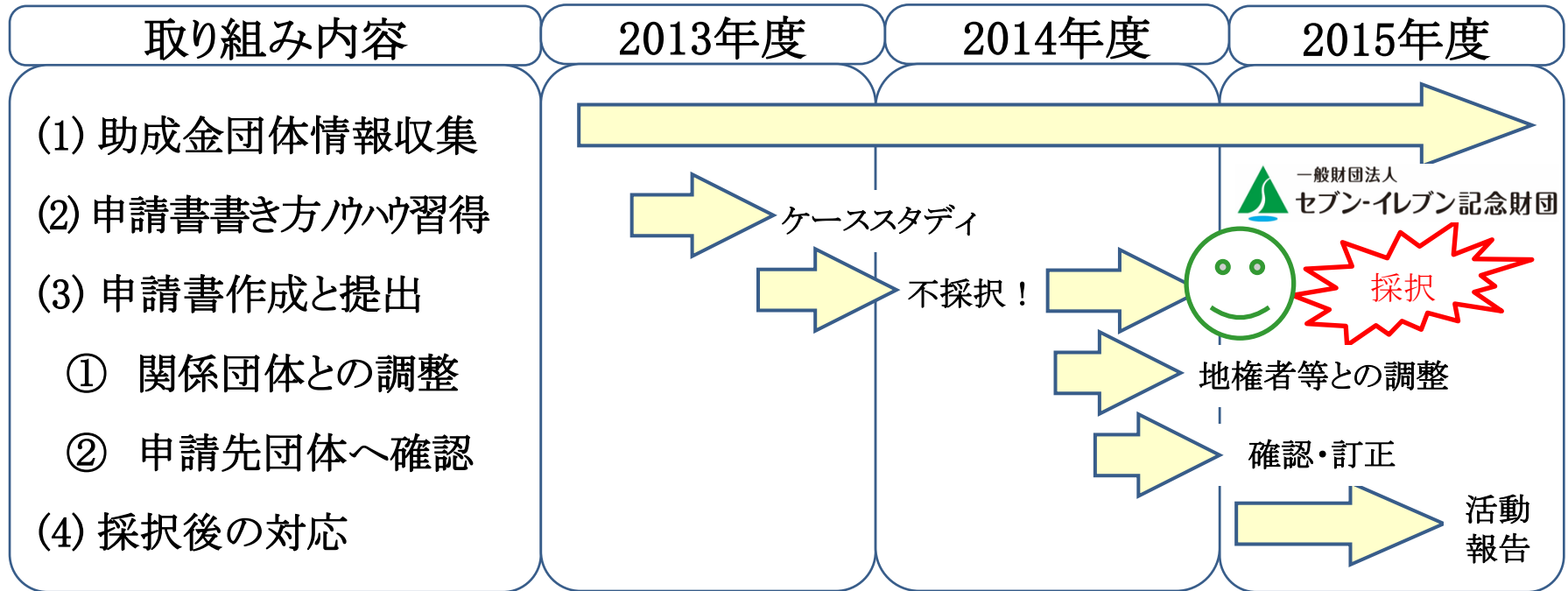
今後の展開(2) - 宮川森林組合

☆ 収穫時期の異なる樹種の組み合わせ …… 現金収入機会の多元化

☆ 場所に適した植樹木 …… コストを抑えた造林手法

☆ 大学研究部門へ現物・データ提供 …… 植樹の最適化研究を補助

◆ これまでの取り組み



◆ 採択に向け考慮すべきポイント

- (1) 助成団体が何を求めているか、何を訴求したいかを確実に把握すること。
- (2) 申請分野や範囲を活動がマッチしているか確認すること。
- (3) 活動は、継続性があり地域や他団体とのつながりが広がる活動であること。
- (4) 助成金支給対象範囲を把握すること。
- (5) 活動資金は、一定以上の自己資金が必要。(通常20%以上)、予算との整合性

ご清聴ありがとうございました



〔植樹保全活動参加の皆さん〕

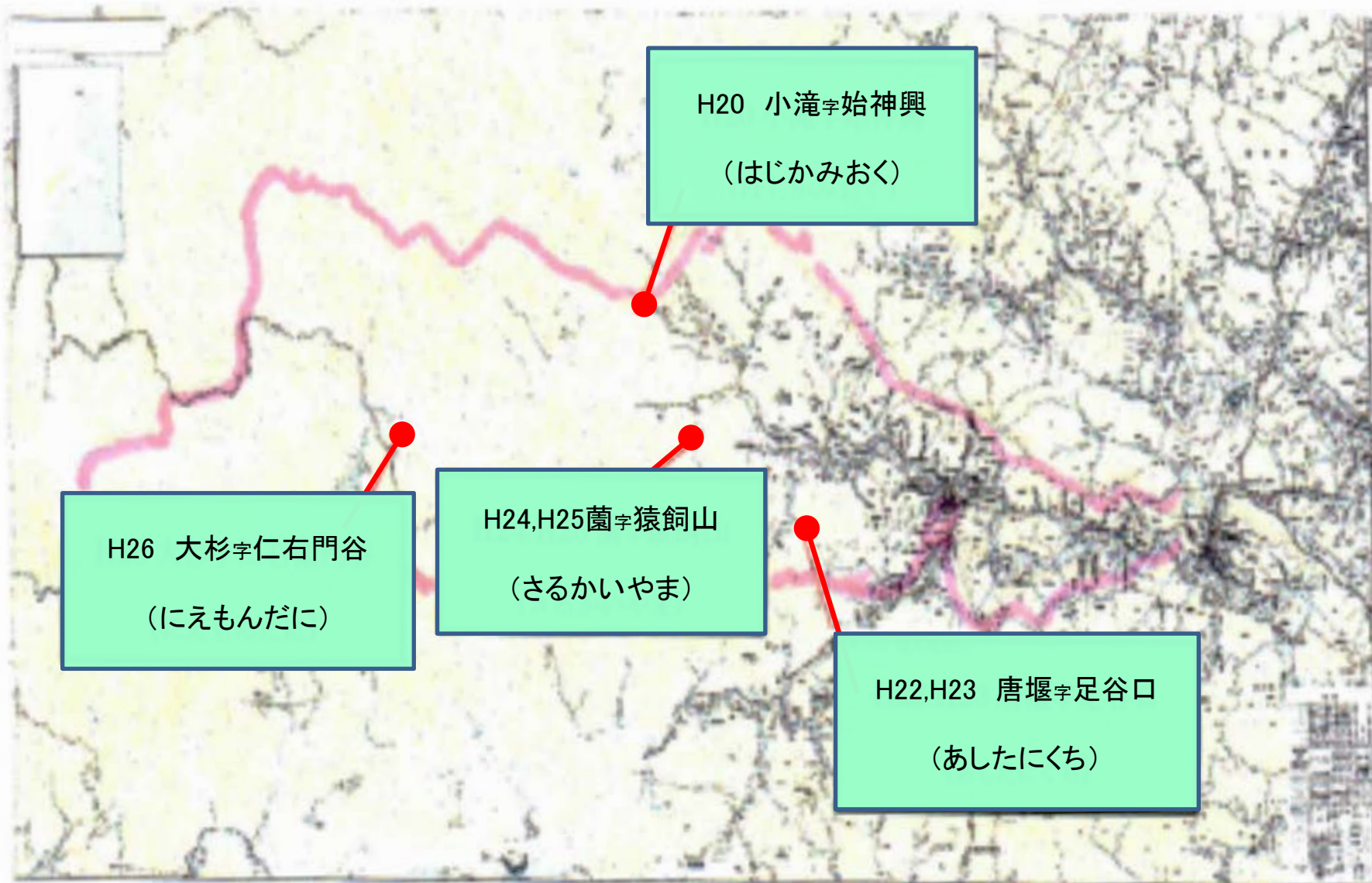
引続きご関連の皆様のご協力・ご支援を頂きながら支部の重点活動として推進を図ってまいります

三重県



◀ 戻る

▶ 詳細



H20 小滝_字始神興
(はじかみおく)

H26 大杉_字仁右門谷
(にえもんだに)

H24,H25 藪_字猿飼山
(さるかいやま)

H22,H23 唐堰_字足谷口
(あしたにくち)

以下 資料